

株主の皆様へ

第78期 事業報告

2023年12月1日 → 2024年11月30日

78

見えないけれど、
あなたのそばに



大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

<https://www.ooc.co.jp/> 東証プライム:4187



代表取締役社長 安藤 昌幸

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善し、各種政策の効果もあり景気は緩やかな回復基調が続いております。一方で欧米における高い金利水準や中国における不動産市場の停滞により、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下で当社グループは、2024年11月期より2030年11月期までの新中期経営計画 Progress & Development 2030 (P&D 2030) をスタートいたしました。P&D2030では、当社グループの経営理念のもと、

「特殊アクリル酸エステルのリーディングカンパニーとして、グローバル市場に価値を提供する」という経営ビジョンを掲げ、ESGに配慮したサステナブル経営を推進し、企業価値の向上と持続的成長を目指してまいります。化成品事業におきましては、製品の統廃合により採算性の向上に努めるとともに、バイオマス由来などの環境に配慮した製品の拡販に注力いたしました。電子材料事業におきましては、最先端半導体材料の開発を加速し、フォトレジスト材料の新規用途への展開に努めてまいりました。機能化学品事業におきましては、化粧品原料の海外展開の強化や高純度特殊溶剤の拡販に取り組んでまいりました。また、2024年7月に韓国現地法人を設立いたしました。今後は、新規顧客の獲得や新市場の開拓により、海外販売体制の強化を図ってまいります。

この結果、当連結会計年度の売上高は326億9千8百万円(対前年同期比13.1%増)、営業利益は46億8百万円

(対前年同期比28.8%増)、経常利益は47億5千3百万円(対前年同期比22.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は40億4千4百万円(対前年同期比23.7%増)となりました。

当期(2024年11月期)の配当につきましては、基本方針に基づき第2四半期の配当を1株当たり32円として実施しており、期末の配当につきましては、化成品事業を中心に業績が好調に推移したことなどから、1株当たり2円増配の34円(1株当たり年間66円)を予定しております。

また、次期(2025年11月期)の配当につきましては、業績予想に鑑み1株当たり年間68円(第2四半期34円、期末34円)を予定しております。

今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2025年2月

代表取締役社長 安藤 昌幸

CONTENTS

- 01 株主の皆様へ
- 03 中期経営計画
- 05 トピックス
- 07 連結財務ハイライト
 - 連結損益計算書
 - 連結貸借対照表
- 08 事業分野別売上高の構成(連結)
- 09 会社概要
- 10 株式の状況
- 11 株主メモ

財務ハイライト

売上高

32,698 百万円

前年
同期比 13.1% 増

営業利益

4,608 百万円

前年
同期比 28.8% 増

経常利益

4,753 百万円

前年
同期比 22.6% 増

親会社株主に帰属する
当期純利益

4,044 百万円

前年
同期比 23.7% 増

中期経営計画の進捗について

Progress & Development 2030

(P&D 2030)

2024年11月期からスタートした7年間の中期経営計画（P&D 2030）が2年目を迎えました。1年目の2024年11月期は売上高、営業利益とも順調に進捗し良いスタートを切ることができました。重点領域の拡充や成長戦略の施策を遂行し、企業価値の向上に努めるとともに、2030年の目標達成にむけて尽力してまいります。

Stage1 (3年間：2024年～2026年)

- NS-10の計画から成果を得る。
- Stage2 へ向けた計画、育成を行う。

Stage2 (4年間：2027年～2030年)

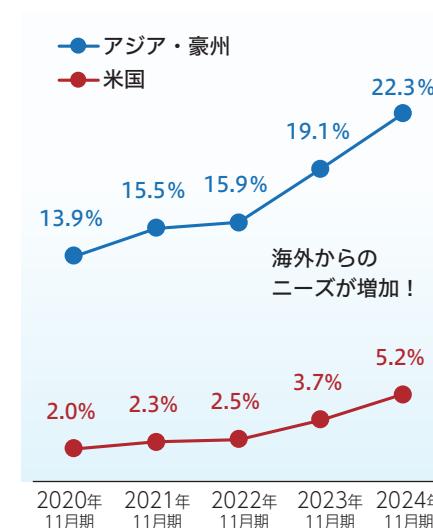
- Stage1の計画から成果を得る。
- 次期中計への成果へ向けた計画、育成を行う。
- NS-10、P&D2030で育てた新事業を拡大する。

| | 2023年11月期 実績 | 2024年11月期 *1年目実績 | 2025年11月期 *2年目予想 | 2026年11月期 Stage1 目標 | 2030年11月期 Stage2 目標 |
|-----------|-----------------|---------------------|---------------------|------------------------|------------------------|
| 売上高 | 289億円 | 326億円 | 340億円 | 400億円以上 | 500億円以上 |
| 営業利益 | 35億円 | 46億円 | 50億円 | 56億円以上 | 75億円以上 |
| 営業利益率 | 12.4% | 14.1% | 14.7% | 14%以上 | 15%以上 |
| 戦略投資・事業投資 | — | 16億円 | 27億円 | 累積 300億円以上 | |
| ROE | 7.8% | 9.1% | — | 10%以上 | 12%以上 |
| ROIC | 5.4% | 6.6% | — | 8%以上 | 9%以上 |
| 配当性向 | 36.6% | 34.5% | 41.1% | 40%目安 | |

海外戦略の強化

中期経営計画の基本戦略の1つに「海外戦略の強化」を掲げています。中国上海の販売拠点に加え、2024年7月には、韓国現地法人を設立し、韓国のお客様へ販売を強化する体制を整えました。下図の通り、米国向けの売上高も徐々に伸びていることから、北米への拠点設置を検討しています。

【当社海外売上比率の推移】



【当社の海外拠点】



【韓国現地法人(2024年7月設立)】



商号：韓国大阪有機化学工業株式会社
Osaka Organic Chemical Industry Korea Ltd.

所在地：大韓民国ソウル特別市

代表者：小笠原 元見(当社 事業本部長)

事業内容：有機化学薬品関連商材の貿易・販売等

資本金：800,000,000 ウォン

出資比率：当社 100%

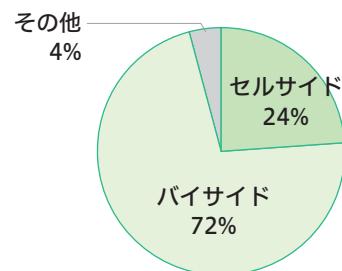
ステークホルダーへの働きかけ

投資家との対話として、半期ごとの決算説明会に加え、個別ミーティングや個人投資家向け説明会を実施しています。
説明会で伺った内容を取締役会へフィードバックし新たな取組みにつなげて参ります。

(2024年実績)

| | 回数 | 対象 | スピーカー | 備考 |
|------------|------|-----------------|-----------------------|---------------------------|
| 決算説明会 | 2回 | 機関投資家 アナリスト他 | 代表取締役社長 | テレフォンカンファレンス |
| 個別ミーティング | 166回 | 機関投資家 アナリスト他 | 取締役管理本部長 IR広報担当 部長 | WEB、リアル |
| 個人投資家向け説明会 | 5回 | 個人投資家 | 代表取締役社長 取締役経営企画本部長 | 東京2回、大阪2回、金沢1回 *金沢は初開催 |

個別ミーティングの内訳



計166回
(2024年実績)

ミーティングにおける関心事項

- ・半導体市場の動向について
- ・株主還元に関する考え方
- ・設備投資の状況について etc.

取締役会へのフィードバック

IR活動についてまとめた「IR報告書」を四半期ごとに取締役会へ報告し情報共有しています。

新たな取組み



これまで、個人投資家説明会は東京と大阪で開催してきましたが、新たな取組みとして、当社の主力工場がある石川県の、金沢市にて初の個人投資家説明会を開催しました。

IR関連動画のご案内

当社の個人投資家説明会や定時株主総会、株式情報番組「株式戦隊アガルンジャー」への出演の様子などの動画がYouTubeでご覧いただけます。

個人投資家向け説明会

▶当社IRサイトへリンク



定時株主総会

▶当社IRサイトへリンク



株式情報番組出演

『株式戦隊アガルンジャー』



IR情報メール配信サービスのお知らせ

決算発表やニュースリリースなどの情報をメールで配信するサービスを実施しております。
当社ホームページの「IR情報メール配信」バナーか、
こちらのQRコードよりご登録ください。



株主アンケートへのご協力をお願い

株主の皆様のご意見・ご要望を今後の経営やIR活動の参考にさせていただくため、本報告書にアンケートはがきを同封しております。お手数でございますが、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

● 連結損益計算書 (単位：百万円)

| 科目 | 前期 自2022年12月1日 至2023年11月30日 | 当期 自2023年12月1日 至2024年11月30日 |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 売上高 | 28,907 | 32,698 |
| 売上原価 | 20,947 | 23,010 |
| 売上総利益 | 7,959 | 9,688 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,382 | 5,079 |
| 営業利益 | 3,577 | 4,608 |
| 経常利益 | 3,877 | 4,753 |
| 税金等調整前当期純利益 | 4,455 | 5,567 |
| 当期純利益 | 3,360 | 4,117 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,270 | 4,044 |

● 連結貸借対照表 (単位：百万円)

| 科目 | 前期 2023年11月30日 | 当期 2024年11月30日 |
|--------------|-------------------|-------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 27,101 | 34,287 |
| 固定資産 | 27,534 | 25,677 |
| 資産合計 | 54,636 | 59,964 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 7,098 | 11,729 |
| 固定負債 | 3,909 | 2,094 |
| 負債合計 | 11,007 | 13,824 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 40,356 | 42,712 |
| その他の包括利益累計額 | 2,627 | 2,723 |
| 非支配株主持分 | 645 | 704 |
| 純資産合計 | 43,629 | 46,139 |
| 負債純資産合計 | 54,636 | 59,964 |

売上高



営業利益・営業利益率

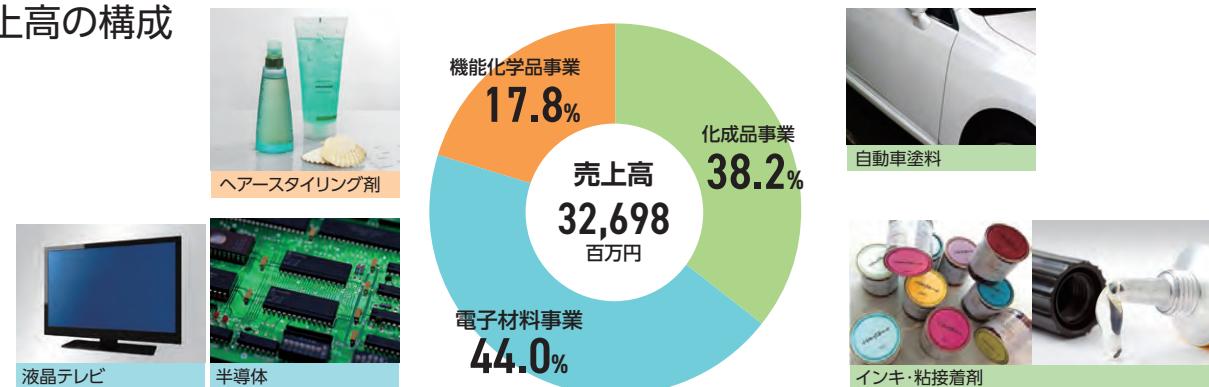


配当

| | 中間 | 期末 | 年間配当 |
|-----------|----|----|------|
| 2020年11月期 | 23 | 23 | 46 |
| 2021年11月期 | 25 | 25 | 50 |
| 2022年11月期 | 27 | 27 | 54 |
| 2023年11月期 | 28 | 28 | 56 |
| 2024年11月期 | 32 | 34 | 66 |

単位：円/株

● 売上高の構成



● 連結経営成績 *セグメント間取引を含んでおりません。

化粧品事業

主要製品：● 塗料用原料 ● インキ用樹脂原料 ● 粘接着剤原料

売上高 **12,513** 百万円

化粧品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車用塗料向けの販売は減少いたしました。ディスプレイ用粘着剤向けの販売が大幅に増加し、UVインクジェット用インク向けの販売も増加いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が好調に推移いたしました。この結果、売上高は125億1千3百万円（対前年同期比21.5%増）、セグメント利益は19億7千8百万円（対前年同期比108.7%増）となりました。

電子材料事業

主要製品：● 表示材料関連 ● 半導体材料関連

売上高 **14,374** 百万円

電子材料事業におきましては、半導体材料グループは、最先端のEUVレジスト用原料の販売は大幅に増加いたしました。しかしながら、主力であるArFレジスト用原料は、在庫調整による需要低迷から回復傾向にはあるものの、グループ全体の売上高の伸びは想定を下回りました。表示材料グループは、タッチパネル用絶縁膜向けの販売が増加したものの、グループ全体の売上高は横ばいとなりました。また、その他グループの新規表示材料の販売等が増加しました。この結果、売上高は143億7千4百万円（対前年同期比12.5%増）、セグメント利益は18億6千9百万円（対前年同期比12.4%増）となりました。

機能化学品事業

主要製品：● 化粧品基材 ● 特殊溶剤、その他

売上高 **5,810** 百万円

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が海外で好調に推移いたしました。機能材料グループは、受託品の販売が低調に推移いたしました。子会社の高純度特殊溶剤等の販売は堅調に推移いたしました。この結果、売上高は58億1千万円（対前年同期比0.3%減）、セグメント利益は7億7千1百万円（対前年同期比20.8%減）となりました。

● 会社概要 (2024年11月30日現在)

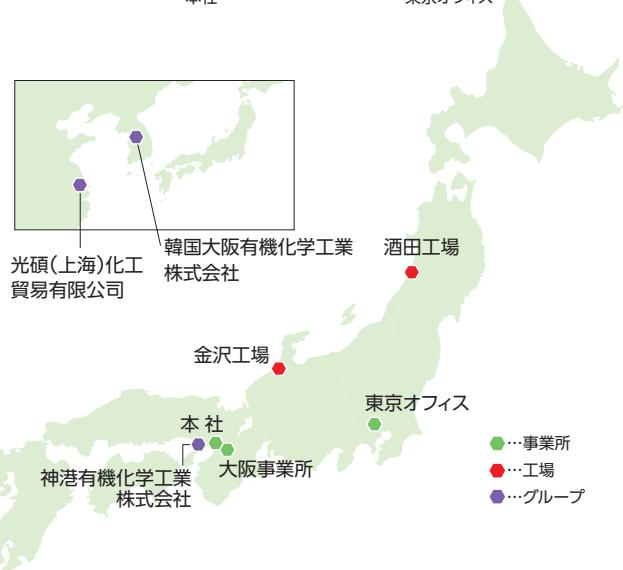
| | |
|--------|-------------------------------|
| 商号 | 大阪有機化学工業株式会社 |
| 設立 | 1946年12月21日 |
| 資本金 | 3,600,295,546円 |
| 従業員数 | 463名(連結) |
| 主な事業内容 | 各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売 |



本社 東京オフィス

● 本社及び事業所

| | |
|--------|---|
| 本社 | 大阪府中央区安土町一丁目8番15号 TEL.06(6264)5071 |
| 東京オフィス | 東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号 TEL.03(6202)7051 |
| 金沢工場 | 石川県白山市松本町1600-1 TEL.076(276)6261 |
| 酒田工場 | 山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23 TEL.0234(71)5721 |
| 大阪事業所 | 大阪府柏原市片山町18番8号 TEL.072(978)6261 |



● 子会社

| 〈中国〉 | | 〈韓国〉 | |
|------|-------------------|------|--|
| 会社名 | 神港有機化学工業株式会社 | 会社名 | 光碩(上海)化工貿易有限公司 |
| 住所 | 神戸市東灘区住吉浜町18番地の26 | 住所 | 上海市長寧区延安西路2299号2801室 |
| 資本金 | 55,000千円 | 住所 | ソウル特別市杉川区加山デジタル2路135加山アーバンワーク1棟310-311号室 |
| 従業員数 | 51名 | 資本金 | 800,000,000ウォン |
| 事業内容 | 酢酸エステル等の製造販売 | 従業員数 | 2名 |
| | | 事業内容 | 有機化学薬品関連商材の貿易・販売等 |

● 役員 (2025年2月27日現在)

| 取締役および監査役 | |
|--------------|-------------|
| 代表取締役社長 | 安藤 昌幸 |
| 取締役 | 本田 宗一 (注1) |
| 取締役 | 小笠原 元見 (注2) |
| 取締役 | 渡辺 哲也 |
| 社外取締役 | 濱中 孝之 |
| 社外取締役 | 榎本 直樹 |
| 取締役(監査等委員) | 永柳 宗美 |
| 社外取締役(監査等委員) | 吉田 恭子 |
| 社外取締役(監査等委員) | 高瀬 朋子 |

(注) 1. 本田宗一は神港有機化学工業株式会社取締役を兼務しております。
2. 小笠原元見は、光碩(上海)化工貿易有限公司董事長及び、韓国大阪有機化学工業株式会社代表理事を兼務しております。

| 執行役員 | |
|--------|------------------------|
| 常務執行役員 | 生産本部長 兼金沢工場長 榮村 茂二 |
| *執行役員 | 管理本部長 本田 宗一 |
| *執行役員 | 事業本部長 兼海外事業部長 小笠原 元見 |
| *執行役員 | 経営企画本部長 品質保証室管掌 渡辺 哲也 |
| 執行役員 | 技術本部長 徳田 雄介 |
| 執行役員 | 事業開発室長 鎮目 清明 |
| 執行役員 | 生産本部 酒田工場長 兼製造部長 秋田 秀一 |

(注) *を付した執行役員は、取締役を兼務しております。

● 会計監査人 (2025年2月27日現在)

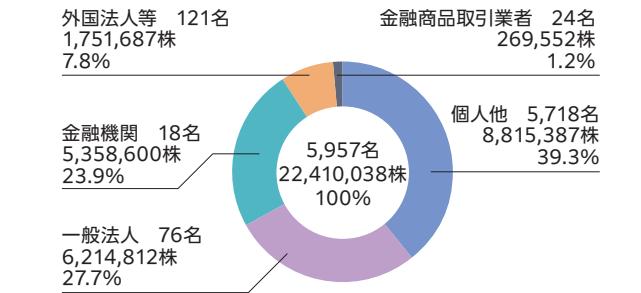
会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

● 株式の状況 (2024年11月30日現在)

| 発行済株式総数 | 22,410,038株 | |
|-------------------------|-------------|--------|
| 議決権総数 | 211,134個 | |
| 株主数 | 5,957名 | |
| 大株主 | | |
| 株主名 | 当社への出資の状況 | |
| | 持株数 | 出資比率 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 2,536千株 | 12.01% |
| 株式会社日本カストディ銀行 | 1,437 | 6.80 |
| WesternRedCedar株式会社 | 1,110 | 5.25 |
| JSR株式会社 | 700 | 3.31 |
| 安川 義孝 | 671 | 3.18 |
| 大阪有機化学従業員持株会 | 613 | 2.90 |
| 三菱ケミカル株式会社 | 587 | 2.78 |
| 東亜合成株式会社 | 521 | 2.47 |
| 東京応化工業株式会社 | 426 | 2.02 |
| 谷川 由生子 | 425 | 2.01 |

(当社は自己株式を1,283,303株保有していますが、上記大株主からは除いております。)
※出資比率は、発行済株式の総数から自己株式を控除して算出しております。

● 株式構成



株主メモ

● 株主メモ

| | |
|--------------|---|
| 事業年度 | 毎年12月1日から翌年11月30日まで |
| 定時株主総会 | 毎年2月 |
| 基準日 | |
| 定時株主総会関係 | 毎年11月30日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 毎年11月30日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 毎年5月31日 |
| 公告の方法 | 電子公告 https://www.ooc.co.jp/ <small>(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)</small> |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 |
| 同連絡先 | 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) |
| 同取次所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 |
| 単元株式数 | 100株 (ご注意) |
| | 1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 |
| | 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。 |
| | 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。 |

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



● 株式事務手続き

| | |
|-----------------------|--|
| 特別口座に口座をお持ちの株主様 | 各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関 |
| 特別口座から一般口座への振替請求 | および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部へお問合せください。 |
| 単元未満株式の買取(買増)請求 | |
| 住所・氏名等のご変更 | |
| 特別口座の残高照会 | |
| 配当金の受領方法の指定 | |
| 郵便物等の発送と返戻に関するご照会 | |
| 支払期間経過後の配当金に関するご照会 | |
| 株式事務に関する一般的なお問合せ | |
| 証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続き | 口座を開設されている証券会社等にお問合せください。 |



ホームページアドレス <https://www.ooc.co.jp/>